

厚生労働科学研究費補助金（がん臨床研究事業）
分担研究報告書

分担課題：二次がん発生に関する検討

研究分担者：地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センター
客員研究員 気賀沢 寿人

研究要旨

【研究目的】70%以上の小児がんが治癒する時代に、二次がんは重要な合併症で、長期フォローアップをすることで、実態が明らかとなる。昨年度までに報告した二次がん症例の病理所見を確実にするために、文書で記載されたものを送付し、無い症例については他施設から極力得るために尽力した。

【研究方法】紙カルテを全例チェックし、病理診断が記載されている箇所をコピーして郵送した。記載のなかった症例は他施設に研究概要を送り、データを得るための手続きについて各施設に確認した。

【研究結果】二次がんと思われる症例17例の内15例の病理所見を総括解析者に送り、他施設に依頼した2例については、1例は病理診断名と予後について現在の担当医の了解の上、研究企画室長から返事を戴き、総括解析者に転送した。1例については返事待ちである。

【結論】二次がんの問題は重要で、他施設からの情報提供は個人情報問題で極めて困難である。その発生頻度を明らかにするためには他施設から個人情報の壁を越えて情報提供を受けるシステムの構築が不可欠である。

F . 健康危険情報

なし

該当する健康危険情報はない

H . 知的財産の出願・登録状況

G . 研究発表

なし

1. 論文発表

なし

2. 学会発表